平成２４年度
事業報告書及び収支報告書

公益社団法人　江戸川区薬剤師会

報告事項

平成２４年度事業報告書

公益社団法人　江戸川区薬剤師会

平成２４年度事業報告書

Ⅰ 概 要

本会は事業計画に基づき、「保健医療の確保」「地域医療の発展」、「公衆衛生の向上」を目指す職能団体として、公益目的事業を中心に諸事業を実施するとともに、薬局、薬剤師を通して江戸川区民の「くらしと健康」を守る活動、情報提供を行いました。

また、会営臨海薬局の適正な業務運営、江戸川区からの受託事業の的確な業務運営により、地域医療の向上に貢献いたしました。

１. 設立年月日

平成18年4月1日

（平成24年4月1日　公益社団法人設立　登記）

２. 定款に定める目的

本公益社団法人は、薬剤師及び薬学又は薬業に勤める者の倫理的かつ学術的水準を高めるとともに、薬学又は薬業の進歩発展を図り、江戸川区民の保健医療及び公衆衛生の向上と増進に寄与することを目的とする。

３. 定款に定める事業内容

（1）薬学及び薬業の進歩発展に関する事業
（2）薬剤師の倫理・職能に関する事業
（3）保健医療および公衆衛生の普及指導・薬事衛生に関する事業
（4）医薬分業の促進及び地域医療の発展に関する事業
（5）学校その他集団施設の保健衛生・環境衛生の適正化に関する事業
（6）医薬品・情報管理センター運営に関する事業（現在、情報管理センターは未設置）
（7）救急医薬品・災害時医薬品の備蓄に関する事業
（8）医薬品及び医療資材の普及と適正化に関する事業
（9）会営薬局に関する事業
（10）関係機関に対する協力に関する事業
（11）その他、本会の目的を達成する為に必要な事業

４. 所管官庁に関する事項

東京都　生活文化局　都民生活部　管理法人課

5. 会員の状況

会員の種類	当期末	前期末	期末比増減
正会員(管理薬剤師会員)	184名	184名	0名
正会員(薬 剤 師 会 員)	65名	61名	4名
特別会員	0名	0名	0名
計	249名	245名	4名

6. 主たる事務所・支店の状況

主たる事務所: 東京都江戸川区中央1丁目3番 13 号　　中里ビル 3階 (事務局)

従 たる事務所: 東京都江戸川区臨海町1丁目4番5号　　(会営臨海薬局)

7. 役員等に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
理事長(会長)	篠原 昭典	非常勤	事務局総括、総務委員会
理 事(副会長)	有阪 捷子	非常勤	夜間・休日急病診療所調剤委員会 会営臨海薬局委員会
理 事(副会長)	石井 和子	非常勤	学校保健委員会
監 事	山口 秀一	非常勤	十字堂薬局
監 事	田口 勝富	非常勤	税理士

8. 職員に関する事項

職 員 数		前期末比	平均年齢	平均勤続年数
男 子	6名	△1	47.2 歳	1年2ヶ月
女 子	15名	1	46.9 歳	3年2ヶ月
合計又は平均	21名	0	47.0 歳	2年8ヶ月

9. 許認可に関する事項

なし

Ⅱ　事業の状況

1. 事業の実施状況

【公益目的事業】

薬学及び薬業の進歩発展に関する事業（定款第1号事業）

■研修事業

1. えど薬研修

江戸川区薬剤師会が行う、全会員を対象とした「新薬」等の研修会（年間9回開催、405人参加）

開催日	テーマ	参加人数	共催・協力
24.04.13	ｵﾋﾟｵｲﾄﾞ鎮痛剤の適正使用推進の重要性 改正薬事法への対応について	45人	久光製薬株式会社 （保健所　秋葉係長）
24.06.20	これだけは知っておきたい、医療用麻薬の管理法	46人	塩野義製薬株式会社
24.07.18	メンタルクリニックにて処方する薬剤全般について	53人	Meiji Seika ﾌｧﾙﾏ㈱
24.08.10	ﾌｧｰﾏｼｰﾚﾀｰを用いた病薬連携吸入指導のお願い	35人	ｸﾞﾗｸｿ・ｽﾐｽｸﾗｲﾝ㈱
24.10.10	整形外科領域の薬物療法 ～超高齢化社会のロコモ対策～	51人	大正富山医薬品㈱
24.10.31	調剤報酬改定～個別指導及び次期改定について～	54名	ファイザー株式会社
24.11.14	尋常性挫創の患者指導と薬物治療について	53人	塩野義製薬株式会社
24.12.07	糖尿病治療における薬物治療について	41人	興和創薬株式会社
25.02.07	脳梗塞に求められるOD錠の臨床的機能性	27 人	大塚製薬株式会社

2. 地区研修

東京都薬剤師会が、全会員を対象に行う「薬学・医学」の講習会（年2回、116人参加）

開催日	テーマ	参加人数	共催・協力
24.09.08	脳血管内治療の最新の知見 薬局における薬剤師の確保について	63人	（保健所　秋葉係長）
25.03.09	HIVについて 保健所からの連絡事項、SPの活動報告	53人	（保健所　秋葉係長）

3. その他研修

江戸川区薬剤師会が協力して行う、ベットサイドティーチング、エリア限定の勉強会（年5回、90人参加）

開催日	テーマ	参加人数	備考
24.06.27	地域包括ケアシステムの構築と薬剤師の役割 ～在宅医療を中心に～	15人	ベットサイドティーチング
24.10.27	くすり教育のすすめ方～その背景と授業の実際～	22人	（くすりの適正使用協議会）
24.11.28	循環器内科　外すことのできない七つのクスリ	20人	ベットサイドティーチング
24.12.08	CKD患者のチーム医療戦略～センターでの取り組み～	16人	エリア研修会[葛西地区]
25.03.25	Na と水と利尿薬の基本的な考え方	17人	ベットサイドティーチング

■スポーツファーマシストの育成（スポーツファーマシスト小委員会担当）

スポーツ選手、監督などスポーツ関係者に対する「うっかりドーピング」、「アンチドービング」の啓蒙活動を行い、同時に公認のスポーツファーマシスを育成することを目的とした事業です。

本年度は、東京国体の前哨戦となる「プレ国体」及び冬季大会が開催され、江戸川区ではプレ大会がボート、ラクビー競技、冬季大会ではショートトラック競技が行われました。当会では、区のスポーツ振興課の協力を得てそれぞれの競技会場に専用ブースを設けることができ、スポーツ関係者にアンケートを行いながら、アンチドーピングの啓蒙活動を行いました。

1. スポーツファーマシス育成のための研修会・講習会の開催

開催日	テーマ	参加人数	備考
24.12.19	スポーツ祭東京 2013（第 68 回国体冬季大会） 開催に伴うドーピング防止講習会	23人	会員および会員以外の 薬剤師・登録販売者を対象

2. 東京国体プレ大会及び冬季大会への参加状況

開催期間	競技名	参加人数	アンケート実施数
7/21～7/22	ボート	東京都薬剤師会　0名 江戸川区薬剤師会　13名	0人
8/24 および 8/26	ラグビーフットボール	東京都薬剤師会　0 名 江戸川区薬剤師会　18名	102人
1/27～1/28	スケート　ショートトラック	東京都薬剤師会　5名 江戸川区薬剤師会　23名	101人

薬剤師の倫理・職能に関する事業（定款第2号事業）

■薬事衛生自治指導員による巡回指導と自主点検事業

社団法人東京都薬剤師会からの要請により薬事衛生自治指導事業として「薬と健康の週間」に合わせて、10月、11月に薬事衛生自治指導員による「自主点検表」を使用した巡回指導が実施されました。

また、自主点検に先立ち東京都薬剤師会が主催する「薬事衛生自治指導員全体講習会」への参加及び当会が主催する「自治指導員会議」を開催いたしました。

1. 薬事衛生自治指導員全体講習会

・開 催 日: 平成24年9月15日

・講習内容: ①最近の薬務行政について　②今年度の自治指導事業と巡回指導について

2. 自治指導員会議

・開 催 日: 平成24年11月8日

・会議内容: 自主点検に向けた留意事項の確認

3. 自主点検実施期間

・実施期間: 平成24年11月12日～平成24年11月26日

4. 自主点検実施要領

・自主点検表の作成

・自主点検表の担当自治指導員への報告

・薬事衛生自治指導員による報告書の作成

5. 平成25年度の薬事衛生自治指導員

担当地区	氏名	薬局名	指導薬局数
平井	山口秀一	十字堂薬局	15店
江戸川	小菅貞男	小菅薬局	12店
松江	那須英司	薬局オーエスファーマシー	8店
一之江	高木昇司	みづえ薬局	14店
葛西東	船越 恵	セイワ薬局	12店
葛西東	岩田正子	ハル薬局	10店
今井	小菅治男	小菅薬局	19店
葛西北	舩津悦子	フナツ薬局	18店
葛西西	若色隆司	わかいろ薬局	16店
小岩1班	鹿倉秀雄	シカクラ薬局	11店
小岩2班	大林武史	大林薬局	9店
小岩3班	永妻伸介	ながつま薬局西小岩店	9店
小岩4班	堀 眞道	エビス薬局	9店
小岩5班	北川太郎	みさき薬局	10店
小岩6班	谷口 明	谷口薬局	10店

保健医療および公衆衛生の普及指導・薬事衛生に関する事業（定款第3号事業）

■薬学生の実務実習の受入体制の整備事業（保険委員会担当）

実務実習は薬剤師の養成を目的とした薬学教育の一環として義務付けられており、当期は10ケ所の薬局で年間（第Ⅰ期～第Ⅲ期）27名の実務実習生を受入れました。

1．実務実習生受入れ薬局の意見交換会の開催

第1回　平成24年4月17日

第2回　平成24年9月11日

第3回　平成25年1月18日

2．平成24年度実務実習生受入れ薬局と受入人数

受入薬局	受入人数	その他
ありさか薬局	6人	
エド川薬局	2人	
黒田薬局	3人	
セイワ薬局	2人	
セイワ薬局西葛西店	3人	
三和調剤薬局西葛西店	3人	新規受入
三和薬局パトリシア店	3人	新規受入
アップル薬局小岩店	2人	新規受入
グリーン薬局	1人	新規受入
ガレヌス北小岩調剤薬局	1人	新規受入

3．実務実習受入薬局伝達講習会の受講者

・開 催 日：平成 25 年3月10日

・受講者数：7 名

4．認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ

・開 催 日：平成 24 年4月29日・30日　　受講者数：2 人

・開 催 日：平成 24 年7月15日・16日　　受講者数：1人

・開 催 日：平成 24 年9月22日・23日　　受講者数：1人

・開 催 日：平成 25年1月13日・14日　　受講者数：1人

医薬分業の促進及び地域医療の発展に関する事業（定款第4号事業）

■お薬相談事業

江戸川区から「くすりの相談事業」を委託ざれ、電話（フリーダイヤル）による相談、面談による相談（予約制）、区民を対象とした「健康講座」の開催を公益目的事業として実施しています。

また、介護施設や区福祉からの要請で、お薬の説明会と個別相談会を実施しています。

1．フリーダイヤルおよび予約来局による「薬」の相談

○電話による相談

◆受付件数:　　306　件（前年比：　95　％）

◆延べ相談時間　48　時間（前年比：99　％）

○予約来局による相談

◆　4　人（前年比：57　％）

2．地域住民を対象としたお薬相談

○区民まつり（10月7日）での肺機能検査とお薬相談

◆肺機能検査　200件（前年比:99．5％）

◆お 薬 相 談　　36件（前年比:85．7％）

○ウオーキングファスタ（11月23日）での肺機能検査とお薬相談

◆肺機能検査　32件（前年比:84．2％）

◆お 薬 相 談　　1件（前年比:50．0％）

3．江戸川区民を対象として行う健康講座

	開催日	テーマ	講師	参加人数
1回目	24.09.29	がんとの上手な付き合い方―1 笑ってすごす、がん治療	黒田誠一郎	14 名
2回目	24.11.24	がんとの上手な付き合い方―2　痛いって伝えられますか？	黒田誠一郎	5 名
3回目	25.02.23	がんとの上手な付き合い方―3　自分らしく生きる為に	黒田誠一郎	12 名

4．介護施設の利用者とその家族・従業員を対象に行う「介護」「薬」に関する講習会

◆開 催 日:　7月　17日

◆開催場所:「勤労福祉会館」

◆参 加 者:　34名　・薬剤師　2名

医薬品・情報管理センター運営に関する事業（定款第6号事業）

■使用済み注射針の回収事業

会員店舗が患者様から回収した使用済の注射針を引き取り、感染性産業廃棄物として、専門業者と契約しての一括処理を行っています。

なお、使用済みの注射針の回収にあたっては、当会では江戸川区が東京都薬剤師会を通して購入した「回収専用ボトル」の供給を受け、会員が持ち込んだ使用済み注射針と引き換えに「回収専用ボトル」をお渡ししています。

■回収専用ボトル頒布・回収状況

項目	回収容器数	会員へ渡した回収容器数	区から嶺布された回収容器数
	5,089 個	5,906 個	6,000 個
前年比	132%	131%	125%

※会員からの回収容器数のうち、「回収専用ボトル」以外のものでの回収は 187 個（前年比 93%）で、全体の 3%に相当します。

救急医薬品・災害時医薬品の備蓄に関する事業（定款第7事業）

当会では、当期末から4年間にわたり災害時備蓄医薬品の購入を目的として毎期750万円の積み立てを行い、来期より備蓄医薬品の購入を実施いたします。

また、当会では、医師会をはじめとする医療関係団体、東京都、江戸川区などの行政機関と連携し、防災対策、災害時の地域連携についての会議に参画し、災害時での薬局、薬剤師会の対応、BCP（事業継続）の策定などについて話し合いを行っています。

■災害時における医薬品の備蓄事業

1．備蓄医薬品の購入スケジュール

	購入資金の積立	医薬品の購入	積立金残
25年3月末	7,500,000		7,500,000
26年3月末	7,500,000	7,500,000	7,500,000
27年3月末	7,500,000	7,500,000	7,500,000
28年3月末	7,500,000	7,500,000	7,500,000
29年3月末	0	7,500,000	0

3．災害時に備え購入又は装備した備品類

◆ビブス　　３０着、ベスト　　３０着

◆無線機　　２０　台、　災害時有線電話　　４台

◆寝　袋　　２０　個、　　災害時防水シート　１５　枚

◆ヘッドセットランプ　　２０個

４．江戸川区主催の防災訓練への参加

◆実施日：　７月　２６日

◆参加者：　薬剤師：　３名、事務局：　４名、実務実習生：　８名

◆災害時協力店舗会員：　　１１３店舗

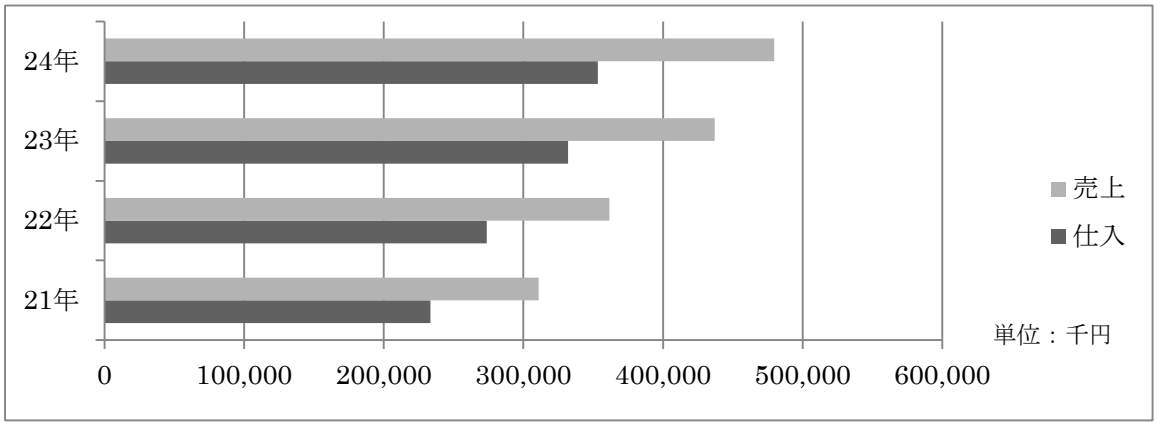
◆東京都災害時医療救護従事者：　　１３名

会営薬局に関する事業（定款第9号事業）

■会営臨海薬局の経営

会営臨海薬局の経営は、当会の公益目的事業の中核をなしており、年々取扱高、処方せん枚数を伸ばしており、全事業の50％以上は公益目的事業でなければならないという公益法人の認定条件である事業費率を維持していく大きな役割を果たしています。

１．売上高と仕入原価の推移



２．臨海病院における医薬分業

○臨海薬局処方箋受付枚数　　35,450 枚（前年比：112.9％）

○病院内のＦＡＸ指名送信(臨海薬局以外)処方箋枚数　　9,294 枚（前年比：102.3％）

３．設備投資

(1)小型全自動錠剤分包機	4,300,000　円
(2)2階改装費等	1,679,000　円
計	5,979,000　円

■**各種積立金**（公益法人認定法第５条第６号による）

○医薬品備蓄積立金（災害時備蓄医薬品購入）	7,500,000　円
○資産取得積立金（電子レセプト購入）	1,000,000　円
○薬剤師会舘建設積立金（平成26年春　竣工予定）	13,840,000　円

行政機関に関する事業（定款第10号事業）

■**委嘱を受けた委員会への協力**

- 「江戸川区介護認定審査会」委員（4名）
- 「江戸川区健康被害補償診療報酬審査会」委員（2名）
- 「江戸川区保健所運営協議会」委員
- 「江戸川区国民健康保険運営協議会」委員
- 「江戸川区食育推進連絡会」委員
- 「江東高齢者医療センター地域連絡協議会」委員
- 東京都薬物乱用防止推進江戸川区地区協議会委員（2名）
- 江戸川区退院促進支援連絡調整会議委員
- 江戸川区新型インフルエンザ情報連絡会
- 公共施設のあり方懇話会委員
- 熟年相談室（江戸川区地域包括支援センター）運営協議会委員
- 江戸川区がん予防推進協議会部会員
- 江戸川区学校保健委員会委員（2名）
- 第68回国民体育大会江戸川区実行委員会薬事衛生・宿泊専門委員会委員

その他本会の目的を達成する為に必要な事業（定款第11号事業）

■**「くすりの正しい使い方」ポスターコンクール事業**

江戸川区内の小学校、中学校を対象に「くすりの正しい使い方」ポスターを募集し、応募作品の中から優秀作品を選考して表彰するとい企画で大変大きな反響がありました。この企画はポスターコンクールを通して生徒児童、ご両親はもとより、区民の皆様にくすりに関する理解を深めていただくとともに、薬局・薬剤師を身近に感じてもらうこと目的としています。

1．ポスターコンクールの概要

◆募 集 期 間:　平成24年9月1日～9月10日まで

◆応 募 校 数:　20校、　◆応募作品数:　286点

◆入賞作品数:　77点（教育委員会賞3点、薬剤師会会長賞3点、最優秀賞3点、優秀賞6点、佳作62点）

◆賞 品 賞 状:　参加賞（簡易救急セット）、賞品・賞状（メダル、賞状）

２．展示と表彰式

◆展示：東部フレンドホールの１，２階の展示場に入賞作品７７点全てを展示

◆表彰：１０月２０日東部フレンドホールにて優秀作品に対する表彰式を児童・生徒、ご両親、関係者が出席して行われました。

３．作品集・カレンダーの制作

◆優秀作品１５点（教育委員会賞、薬剤師会会長賞、最優秀賞、優秀賞）の作品集と教育委員会賞、薬剤師会会長賞が掲載されたカレンダー（4月～3月）を制作し関係者・関係団体にお配りしました。

なお、優秀作品１５点につきましては、当会のホームページにて毎月5作品を公開しました。

【収益事業】

医薬分業の促進及び地域医療の発展に関する事業（定款第4号事業）

■夜間急病診療所調剤室に薬剤師を配置する事業

１．夜間急病診療所調剤

江戸川区から夜間診療における調剤室に配置する薬剤師に関する事業を委託され、江戸川区医師会館にある「江戸川医師会付属診療所」に薬剤師を配置し、調剤業務および医薬品の管理を行っています。

◆薬剤師の配置　　毎日　21:00～24:00

◆延べ配置日数　　365 日（前年比:100%）

◆延べ配置人数　　446 人（前年比: 93%）

◆延べ取扱い処方箋数　　5384 枚（前年比: 88%）

◆疑義照会件数　　1135 件（前年比: 77%）

◆お薬手帳記入　　267 件（前年比: 86%）

２．休日急病診療所調剤

江戸川区から休日診療における調剤室に配置する薬剤師に関する事業を委託され、江戸川区医師会館にある「江戸川医師会付属診療所」に薬剤師を配置し、調剤業務および医薬品の管理を行っています。

◆薬剤師の配置　　日曜・祝日　9:00～17:00

◆延べ配置日数　　62 日（前年比: 93%）

◆延べ配置人数　　150 人（前年比: 94%）

◆延べ取扱い処方箋数　　3377 枚（前年比: 79%）

◆疑義照会件数　　60 件（前年比: 83%）

◆お薬手帳記入　　253 件（前年比: 88%）

３．休日急病診療所調剤（年末・年始、ゴールデンウィーク）

年末年始・5 月の連休における江戸川区医師会の休日診療への調剤等の協力事業で江戸川区医師会館にある「江戸川区医師会付属診療所」と「船堀休日急病診療所」の 2 ヵ所に薬剤師を配置し、調剤業務及び医薬品の管理を行っています。

◆薬剤師の配置　　年末年始 9:00～17:00　　5 月の連休　　9:00～17:00
◆延べ配置日数　　11 日(前年比: 90%)
◆延べ配置人数　　27 人(前年比: 80%)
◆延べ取扱い処方箋数　　1167 枚(前年比: 95%)
◆疑義照会件数　　27 件(前年比: 75%)
◆お薬手帳記入　　86 件(前年比: 82%)

学校その他集団施設の保健衛生・環境衛生の適正化に関する事業(定款第5号事業)

■学校環境検査事業

1. 環境検査

江戸川区内の幼稚園・小中学校・高校を対象に、学校薬剤師が行う「環境検査」と「環境」に関する指導を行っています。

検査項目	学校数	検体数	再検査数
第１回学校飲料水の水質検査	１１１	１４９	1
全国一斉調査	１２４		
保健室他のダニ及び ダニアレルゲン検査	１１１	２１１	
教室のホルムアルデヒド及び 揮発性有機化合物検査	１０７	１０７	１２
第１回学校プール水の水質検査	１０６	１０３	
第２回学校プール水の水質検査	１０６	１０２	
学校給食室衛生検査	１０６	１０６	
第１回教室空気検査（冷房時）	１０７	１０９	
第２回学校飲料水の水質検査	１１１	１４９	1
教室の照度・騒音検査	１１１	１４９	
第２回教室空気検査（暖房時）	１０７	１０９	

2. 講習会・講演の実施

江戸川区内の中高校生及び保護者・教職員を対象に学校薬剤師が行う「薬学問題」「喫煙障害」「アンチドーピング」等に関する講習会(保健授業)

講習項目	講習回数	受講者人数
薬物乱用防止教室	１２	２０５７
くすりの教室	7	４０３
禁煙	2	２８５
アルコール	1	１２２

【共益事業（相互扶助事業）】

医薬品及び医療資材の普及と適正化に関する事業（定款第8号事業）

■医療資材の販売

平成24年販売高　　69，371　円（前年比：136.8％）

■斡旋図書の販売

平成24年販売高　1,293,090 円（前年比：69％）、斡旋図書冊数　285 冊（前年比：63％）

■会員への広報誌「えど薬だより」の発行

年 12 回発行

2．重要な契約に関する事項

臨海会営薬局に関する「建物賃貸借契約」の更新（再契約）

①契約期間：平成23年11月1日から平成28年4月30日

②契　約　先：江戸川区

3．役員会等に関する事項

■理事会

開催年月日	議題	手続き等
平成24年4月5日	平成24年度事業計画書及び収支予算書（案）の承認	決議の省略
平成24年5月9日	・平成23年度事業報告及び収支報告の承認 ・役員選挙と外部監事の承認の件 ・中退共制度の導入の件 ・第13回定時総会の招集及び運営の件	
平成24年5月26日	・代表理事及び業務執行理事の選出の件 ・運営委員会委員の選出の件	
平成24年7月13日	・第一四半期　担当理事報告の件 ・新医師会館（仮称）に伴う事務所移転の件 ・小松川警察署とのパートナーシップの締結について	招集手続きの省略
平成24年10月12日	・第二四半期　担当理事報告の件 ・臨海薬局の賃貸借契約の件 ・組織改革プロジェクト発足の件	
平成25年1月11日	・第三四半期　担当理事報告の件 ・平成25年度新年懇親会の件 ・日本臨床腫瘍薬学会との協力体制の件	
平成25年3月8日	・就業規則の変更の件	

	・就業規則運用ルール制定の件 ・育児介護規程の制定の件 ・育児・介護休業に関する労使協定の件 ・賃金規程の制定の件	
平成25年3月28日	・平成25年度事業計画書及び収支計画書(案)の承認	決議の省略

■正副会長会議

開催年月日	議題	その他
平成24年4月6日	・平成24年度の事業区分と委員会の件 ・平成24年度収支予算の件 ・事務局の運営体制の件 ・役員選挙の件 ・江戸川区薬局DOTSの件 ・夜急診の給与等の改定の件	
平成24年6月8日	・平成23年度の決算の監査結果の件 ・会社が付保した保険金の取扱の件 ・公益法人祝賀会開催の件 ・小岩事務所の未払費用(電話代、光熱費等)の件 ・新しい医師会館建設に伴う当会の対応の件	拡大正副会長会議 (監事2名出席)
平成24年9月14日	・臨海薬局2階のレイアウト変更の件 ・「くすりの正しい使い方」ポスター展の件 ・災害時のビブス等の購入の件	
平成24年11月9日	・平成25年度新年懇親会の件 ・日本薬剤師会有功賞の候補の件 ・HPの更新の業務委託契約の件	拡大正副会長会議 (監事1名出席)
平成24年12月14日	・新夜急診システムの件 ・薬剤師会の事業方針の件 ・臨海薬局のエアコン等の清掃の件	拡大正副会長会議 (監事1名出席)
平成25年2月8日	・東京都薬剤会代議員選挙の件 ・災害時備蓄医薬品の件 ・就業規則等規程・規則の制定及び改正の対応の件	拡大正副会長会議 (監事1名出席)

■定時総会

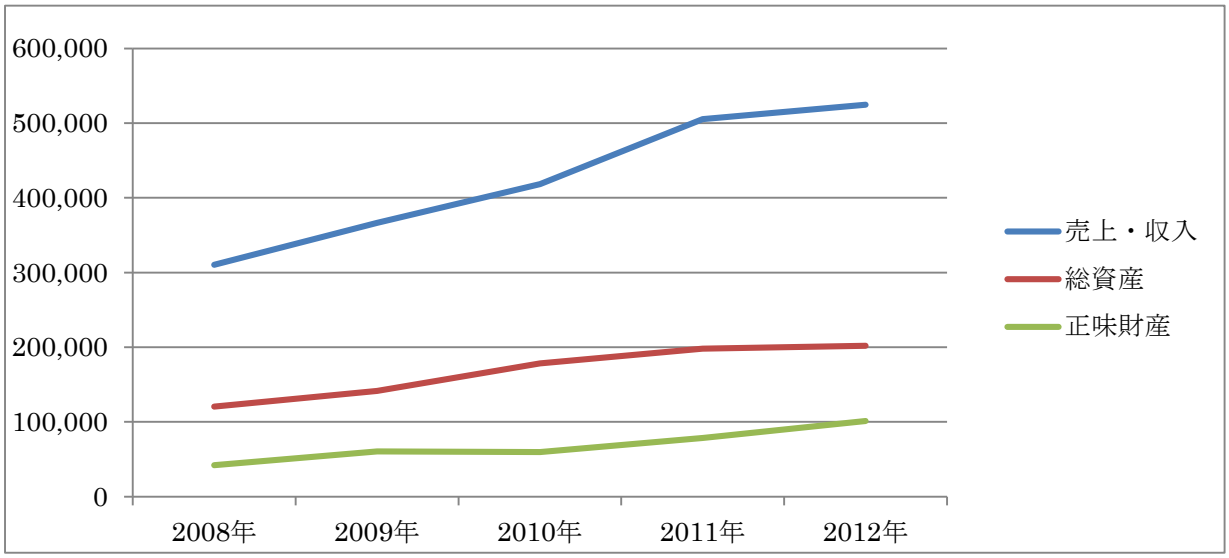
開催年月日	議題	その他
平成24年5月26日	・平成23年度事業報告の件 ・平成23年度計算書類の承認の件 ・理事3名選任の件 ・監事2名選任の件	第13回定時総会

4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

（単位：千円）

事業年度	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期
前期繰越収支差額	29,222	41,926	60,619	59,510	78,385
当期収入合計	310,489	366,551	418,413	505,586	524,492
当期支出合計	297,785	347,858	419,522	485,606	501,593
当期収支差額	12,704	18,693	−1,109	18,875	22,899
税引前当期収支	12,704	18,693	−1,109	18,875	22,899
資産合計	120,743	141,724	178,393	198,194	201,957
負債合計	78,817	81,105	118,883	119,809	100,673
正味財産	41,926	60,619	59,510	78,385	101284

■売上高・総資産・正味財産（純資産）の推移



Ⅲ　当面の課題

1. 会員情報のビジュアル化、データ化

会員情報を管理ソフトを利用し、会員の方々の資格、受講歴、店舗情報などを写真、図形などを活用して会員情報のビジュアル化・データ化を推進し、会員の皆様、区民の皆様への情報提供のツールとしたいと考えています。

2. 新しい班体制による組織の活性化

今期、再編成した班割・班体制の活動を強化し、組織の活性化を図ることが、今後、予想される薬局・薬剤師を取り囲む状況・環境の変化に対応できる手段であると考えています。勉強会、講習会、情報伝達会などを通して会員の皆様のサービス向上を目指します。来期は組織の強化を図るため、班長制を導入し、班のリーダー（班長）を選出いたします。

3. iPadを活用した医療情報の推進

平成23年末に管理薬剤師会員（店舗会員）に情報伝達ツールとして配布した「iPad」の活用状況は、当初想定していたよりもその進展度は低く、今後、G－Mailを活用した情報発信を増大させていきます。当面、会からの情報伝達がメインとなりますが、将来的には双方向の情報伝達を目指します。

4. 薬剤師会舘（仮称）の建設

江戸川区医師会地域医療支援センター（仮称）の新築工事が平成25年4月1日に着工され、来年2月の竣工を予定しております。当会では、今後の医療の方法性の一つである「居宅・在宅医療などの地域医療の強化」「災害時における地域の医療連携」を強力に推進するため、医師会との連携は不可欠であると考え、本年度より、新薬剤師会舘（仮称）建設のための資金の積み立てを行います。薬剤師会舘（仮称）には、研修室、医薬品備蓄施設などの設置を計画しています。

Ⅳ 株式の保有

なし

Ⅴ 決算後に生じた法人の状況に関する重要な事実

なし

Ⅵ その他

■表彰

◆日本薬剤師会有功賞	林　喜久男
◆東京都教育委員会表彰（健康づくり功労）	谷口　　明
◆薬事関係功労者東京都知事感謝状	山口　秀一
◆東京都学校薬剤師会会長賞	勝田　和美
◆江戸川区　区政功労賞	藤井　　修
◆江戸川区　区政功労賞	山口　秀一
◆江戸川区　区政功労賞	石井　和子
◆江戸川区保健功労賞	金田理恵子